

原子力リスク研究センター（NRRC） 第9回 原子力経営責任者会議 議事録

1. 日 時：2017年11月10日（金）10:00～12:00

2. 場 所：電力中央研究所（大手町本部）役員大会議室

3. 出席者：

主査：アポストラキス（NRRC）

委員：阪井（北海道電力）、渡部（東北電力）、牧野（東京電力 HD）、
倉田（中部電力）、石黒（北陸電力）、豊松（関西電力）、岩崎（中国電力）、
玉川（四国電力）、中村（九州電力）、市村（日本原電）、浦島（電源開発）、
横尾、尾本（NRRC）

オブザーバー：渥美（電事連）、中野（原安進）

NRRC 幹部：高橋、白井、梅木、稲田、山本

幹事：示野（NRRC）

4. 議 事：

(1) 2018年度 研究計画について

NRRC より、2018年度研究計画について説明した。

（委員からの主なご意見）

- ・研究ロードマップについては、安全性向上評価書や新しい検査制度など、実務との結び付きが分かるように上手く整理してほしい。

(2) NRRC 活動状況

NRRC より、「NRRC 公開シンポジウムプログラム（案）」、「リスク情報を活用した意思決定プロセスの導入に向けた戦略プラン（案）」について報告した。

（所長の主な発言）

- ・戦略プランを策定する目的は、リスク情報を活用した意思決定プロセスの導入に関わる関係者すべてに、取り組みの全体像と、目指す方向性を端的に示すことだと考えている。
- ・一口に産業界と言っても、電力会社だけではなく様々なステークホルダーがおり、業界大で目指す方向性を共通理解とすることが必要だ。また、原子力規制委員会もステークホルダーとして、産業界の目指す方向を理解してもらいたい。

以 上